

高速道路全線開通イベント

5月3日、さわやかな五月晴れのもと、左右山のふれあい広場で市主催による高速道路全線開通イベントが行われました。

大町市長らのあいさつのあと、高速道路の開通を祝い関係者や立ち寄った人たちが乾杯。

広場では特産物なども販売されており、行楽途中の県外のお客さんも立ち寄って楽しんでいました。



一日ハイキング

去る5月10日、婦人スポーツ教室一日ハイキングクラス（講師山崎清憲氏）50名が、物部村にある矢野山に登りました。

山頂からの景色はすばらしく、昼食後の大声大会もみなさん気持ちよく声を出せたのではないのでしょうか。

また、行き帰りのバスの中でもワイワイガヤガヤ。楽しい一日が過ごせました。



交歓サッカー

「空港緑の広場」内の多目的広場がこのたび完成。4月15日に早速交歓サッカーをして完成を喜びあいしました。

三和小から2チーム、高知OB（老人クラブ）、Fレディーズ（婦人クラブ）の4チームが参加。穏やかな春の陽気の中、小さな子供からお年寄りの方まで、新しいグラウンドで、所狭しと元気に走り回っていました。

大篠配水池落成

5月1日、吾岡山で大篠配水池の落成式を行いました。

関係者らが神事をとりおこなったあと、大町市長らがテープカット、新しい配水池の完成を喜び合っていました。

この配水池は下水道使用などに伴う使用水量増加への対処が目的で、これまでの約10倍の水量で、天霽、片山など一万余人ほどが対象。

市民の方が親しみやすいようにと虹模様で彩られ、明るいイメージになっています。



いつまでも お元気で



4月20日に、稲生地区の独居老人75歳以上の方18人を対象にした給食サービスが行われました。

これは在宅福祉の一環として、稲生地区ボランティア委員会（中橋強会長）がボランティアで実施したもので、南国市では初めての試み。

食生活改善グループや農協婦人部料理クラブ等の婦人15人がおいしく食べやすいようにと心のこもったお弁当を作り、それに、少しでもみなさんに喜んでもらいたいと吉田幸子さんが提供してくれた林植えを添えて、お年寄り一人一人に手渡していました。

この給食サービスはこれから毎月1回行っていくことにしています。

一日郵便局長、 郵便局員



4月20日から26日までは郵便週間、期間中である22日、郵便局は一日局長として西部保育所の久米佐知子園長を、また、一日郵便外務職員として同保育所の年長園児江人を招きました。

園児らは後免町商店街に郵便局からのメッセージを記念配達。慣れないことに少し戸惑いながらも、楽しそうに一日職員を務めました。

渚リフレッシュ!

全国の海岸は防災のため「ブロックの墓場」となっています。

そのため、海辺に容易に出られないほど、人と海とのかわりが薄くなっています。

建設省では、渚に親んでもらえるようにと、緩傾斜堤防の建設に着手しています。

現在、久枝、前浜の海岸で工事中ですが、住民からは「眺望がよく、構造物に違和感がなく、どこからでも浜辺に出入りできる」と好評。

国では、住民と関わりのある海岸全てに、この工法を普及させたいとのこと。

